

■ ニードル弁脱着方法 取扱い説明書

1・はじめに

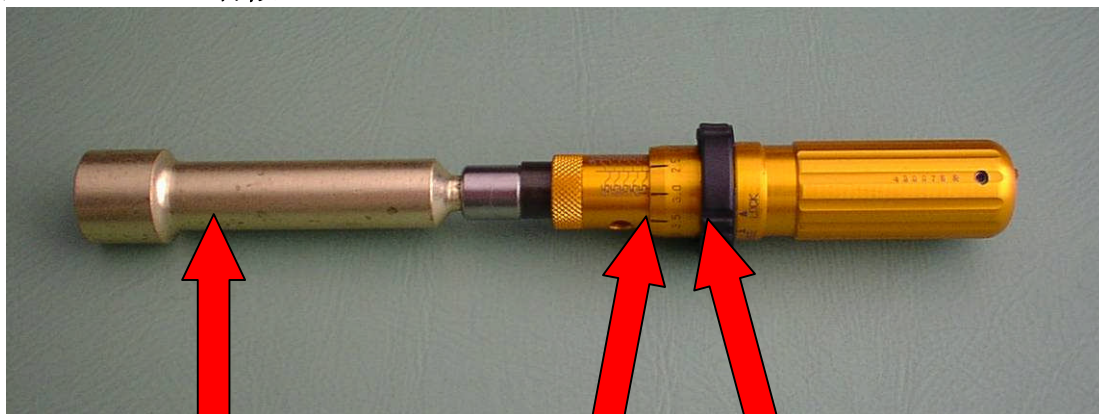
トルクドライバー（RTD260CN 東日製）を使用し自動塗装スプレーガン（WRA・LRA・）のニードル弁パッキンの交換方法を説明いたします。

このトルクドライバーを使用することで、ニードル弁パッキンの締め付けトルクを正確に規制でき、パッキン漏れや締めすぎによる動作不良を改善できます。このトルクドライバーは締め付けだけでなく取外しも使用可能です。

噴針閥密封圈的ニードル弁パッキンの締め付けトルク値は 60～150 cN・m です。

これより強すぎるとニードル弁の動作不良（戻り不良による先端漏れ）になります。
これより弱すぎるとニードル弁の漏れを発生します。

2・トルクレンチの特徴



平径 13mm ソケット

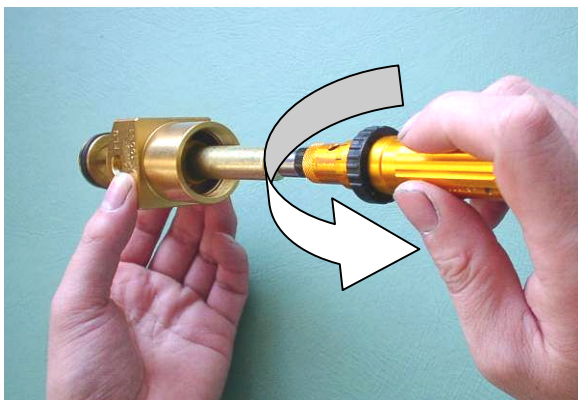
トルク
調整目盛

ロック

調整目盛を 60～150 cN・m に設定しロックを掛けてください。



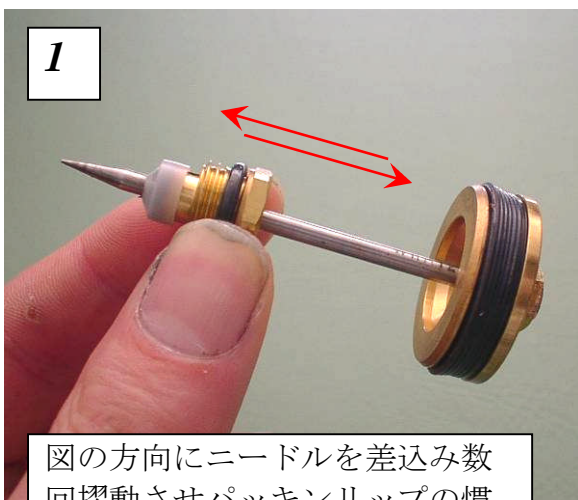
3・ニードル弁パッキンの取り外し方法



本トルクドライバーは緩める方向の使用は普通のボックスレンチと同じです。

ニードル弁パッキンを反時計回りに緩めて取り外してください。

4・新品ニードル弁パッキンの設置方法



1

図の方向にニードルを差込み数回摺動させパッキンリップの慣らしをします。



2

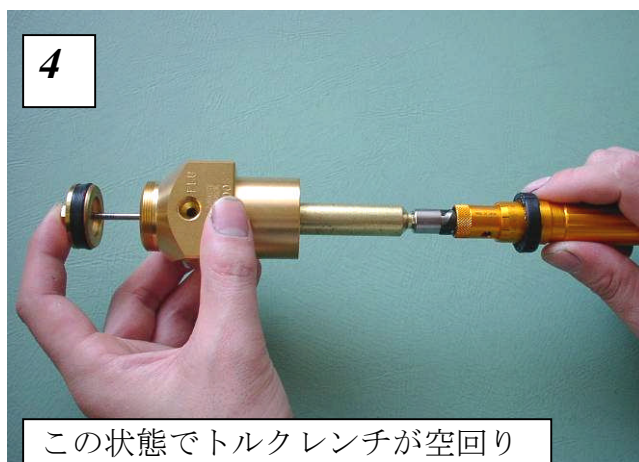
ガン本体にニードル弁パッキンを軽くねじ込みます。



3

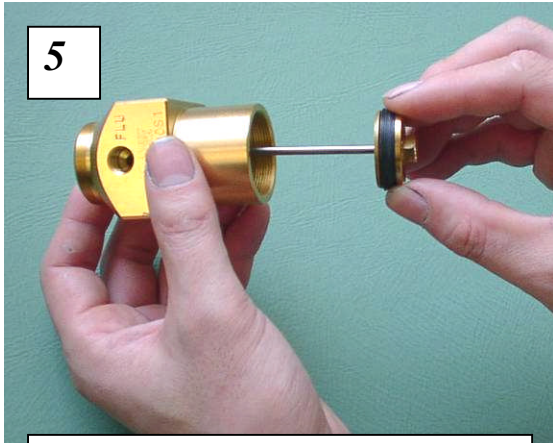
図の方向にニードルを奥まで差込みます。

注) リップ形状を安定させながら規制トルクをかけるためです。



4

この状態でトルクレンチが空回りするまでゆっくり右に回します。



5
元の方向にニードルを戻します。

ノズルの組み付け・取り外しは下記の注意を厳守ください。

他の部品の取り付けはガン付属の立体分解図を参照ください。

注意

- ・ノズルを取付け取外しする場合は、ニードルとノズルが離れている状態で行ってください。例えばエアでピストンを動作させるかピストンセットごと取り外した場合にノズルを脱着します。
- ・塗料洩れ防止の為ノズルとニードルは摺り合わせされています。接触した状態でネジ込み緩め作業を行うと、ノズルシート部に傷が発生し先端漏れの原因になります。
- ・擦り合せはノズルとニードルのセット組み合わせになっています。組み合わせを変えると塗料洩れする可能性があります。
- ・ノズル先端を曲げたり傷つけないように、取扱には十分注意してください。